



# 消防学校 ニュース



令和3年5月号

## 令和3年度のはじまりに当たり

令和3年度が始まり、わが消防学校も初任教育初任科学生120人（うち女性14人）が入校しました。新型コロナウイルス感染拡大が続く中での若者たちの入校です。我々教職員一同、若者たちの熱い気持ち以上の気持ちで、地域防災力強化のため、消防の教育訓練を行ってまいります。

また、新型コロナウイルスの感染には細心の注意を払い、安全管理を徹底していきます。

今後とも、皆様の御理解と御協力、よろしくお願い申し上げます。

静岡県消防学校長 太田 直樹

## 初任教育初任科第92期

新型コロナウイルス  
感染拡大防止のため  
マスク着用だよ！



## 入校受付

## 最初の難関 頑張れ！



一同整列！



「やり直し」です

4月6日（火）、初任教育初任科の入校式です。入校生にとって最初の大きな関門は、恒例の入校式前の本校教官による入校受付と入寮受付です。

足並み、声の大きさ、整列の仕方、服装などを受付の教官が、厳しくチェックしていきます。

「声が小さい」「列が揃っていない」「駆け足が揃っていない」「敬礼が揃っていない」

「もう一度、駆け足で戻り、やり直し」

各所属で指導を受けてきていますが、この手厳しいチェックに、一度でパスすることは滅多にありません。教官からの注意があれば、順番待ちの列の最後尾に戻ってやり直しとなります。

このように、学生は、今まで体験したことがない洗礼により、この消防学校では、気を引き締めて、しっかりと学んでいかなければならない事を、自覚したことでしょう。

## 入校式

# 期待と不安 緊張の中での入校式



消防学校長式辞



静岡県危機管理監祝辞



静岡県消防長会会長祝辞



宣誓書を手渡す入校生代表

4月6日午前10時から初任科第92期の入校式を行いました。

初任科生達は、約6か月間、消防の知識、技術、心構えなど消防職員としての基本を身に付けるべく、厳しい教育訓練を受けます。

入校式では、藤原静岡県危機管理監、小長井静岡県消防長会会長（静岡市消防局長）から温かい励ましのお言葉をいただきました。学生達は、各々の志を再確認し、改めて頑張ろうと思ったことでしょう。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、国歌は演奏のみ、入校生の氏名発表時の返事なし等、大声を発しない静かな雰囲気、式は進みました。

そんな中で、入校生代表が気合十分に宣誓書を読み上げ、120人分の宣誓書を学校長に手渡しました。



(担当教官から)

県内16消防本部（局）から集まった120人。うち女性は14人と過去最多となります。

学生達は、消防士になる高い志を持って入校式を迎えました。期待と不安を胸に、これから始まる教育訓練や寮生活を通じ120人全員が1つの仲間となっていきます。1人も欠けることがなく、120人全員が消防士の顔つきとなって修了式を迎えることができるよう、教官一同、全力で取り組んでいきます。

教務課主査 中村 一二三（静岡市消防局から派遣）

○初任科第 92 期 所属別内訳 (120 人) ※ ( ) は女性

消防本部名	人数	消防本部名	人数
下田	4 (1)	志太	3 (1)
駿東伊豆	23 (3)	御前崎	4 (1)
熱海	4	菊川	2
富士山南東	4	掛川	2
御殿場	3 (1)	袋井	3
富士	10	磐田	7 (1)
富士宮	5	浜松	19 (3)
静岡	23 (3)	湖西	4



初任科の始まり

いよいよ訓練スタート

きびし〜い きつ〜い きびし〜い



消 活 訓 練



訓 練 礼 式



機 器 取 扱 訓 練

初任科第92期は、4月6日から9月24日までの訓練期間となっており、学生達は学校に泊り込んで（土日・祝日は自宅に帰ります。）、訓練を行います。現場に出て困らないように、社会人・公務員・消防職員としての「あたりまえ力」を、教官から厳しくたたきこまれます。

○訓練の内容

区分	時間数	内 容
基礎教育	75	消防法、法学基礎、消防組織制度、倫理、サービスと勤務 など
実務教育	212	救急基礎知識、火災防ぎよ、火災調査、消防機械・ポンプなど
実技訓練	370	消防活動訓練、機器取扱訓練、救助訓練、訓練礼式 など
その他	144	野外訓練、無線講習、英語・手話・書道、校外研修 など
計	801	

## 非常呼集

## 大規模地震発生！ 直ちに屋内訓練場に参集すること



4月19日（月）18時25分に抜き打ちの非常呼集を実施しました。目的は、①迅速出動の徹底 ②非常食・非常用飲料水等の携行状況の確認 ③消防士としての気構えの徹底 です。

参集先の屋内訓練場では、持ち物を一人ずつ、教官が厳しくチェックしました。

最初に集合した者から最後に集まった者までの時間には、まだまだ大きな差がありました。これから、日ごろの準備と心構えをしっかりと学んでいき、全員がより早く集合し活動できる態勢を整えることを目指します。

（担当教官から）

いつどこで発生するかわからない災害に対し、防災意識はもちろんのこと、迅速に出動し災害に対応することは消防士としてあたりまえです。

「災害は準備のできていない者を助けない」今回の結果を踏まえ、迅速に出動するためにはどうしたらよいか準備の重要性を学び、これからの意識の変化に期待します。

## 視察督励

しっかりと学んで、一人前になることを期待しています



所属学生と昼食を一緒にとり、激励

毎年、学生が所属している各消防本部から消防長が来校して、学生の様子を把握し、学生を励ましています。今年は5月11日から始まり、初回は湖西市消防本部 山本消防長が来校されました。

学生と会食をすることで、学生は緊張の中でも、所属が自分達をしっかりと見守り応援してくれていると感じ、今一度身が引き締まり、午後の訓練にも力が入っていました。

このように、当校では、学生の所属機関と協力して学生を育てています。

## 総代・副総代選挙結果

頑張れ総代! 気張れ副総代!!

区分	組	氏名	所属
総代		内藤 来	静岡
副総代	1組	松永 健太	静岡
副総代	2組	日比野 凌汰	浜松
副総代	3組	与那嶺 瑞輝	浜松



入校して約1か月が経過した大型連休前の4月29日(木)に、初任科第92期の総代、副総代を初任科生の投票で選出しました。

総代は、初任科第92期全体から1人、副総代は各クラスから1人ずつを選出しました。

代表として選出された4名については、これからの長い期間、それぞれのまとめ役として、同期に強い連帯感が生まれるよう、強い意思と広い視野、細やかな心遣いをもってリーダーシップを発揮してもらいたいと期待しています。

### ○総代とは

学生の代表として、教官と学生の調整、学生だけで行う通常点検等で学生への指示、寮生活のトラブルの解決や調整を行います。生徒会長に兄貴の要素を加えたイメージです。

# 太田校長のちょっといい話



みんな  
がんばれ！

初任科生 120 人を受け入れ、消防学校も学生の声が響き渡るようになりました。

入校式では、校長として、学校長式辞、入校生代表宣誓の役目を果たすため、姿勢、敬礼、歩き方など初歩的な行動を覚えることや校則、校長としての心得など、覚えるべきことがたくさんあり、自宅に帰ってからも一人で回れ右、一歩前になどの練習を重ね、無事入校式を終えることが出来ました。

入校式の翌々日には、校長講話として「倫理その他」の授業を行いました。いきなり公務員倫理とかコンプライアンスとか硬い話だけではと思い、いくつかの名言に絡めた話をしましたので、簡単に紹介いたします。

「人は喜んで自分の望むものを信じるものだ。」ユリウス・カエサルの言葉ですが、人間いやな事は避けたい、自分に都合が良いように物事を解釈することは皆さんも日常的に見ているかと思えますし、自分にも当てはまるかな?と考えたことがあると思います。

しかし、消防にとっては最悪の事態も想定し活動することが求められます。それが自分の命を守ることにもつながるのです。

「早い時間に始めて遅くまで残っていたよ。来る日も来る日も、来る年も来る年も。一夜にして成功するのに 17 年と 114 日もかかったよ。」これは、バルセロナ FC でメッシがトップデビューした後のインタビューで答えた言葉です。メッシは、世界最高の選手であり、私もそのプレーを見るたびに(生ではまだ見る事が出来ていませんが)天才だと思っていましたが、あのメッシでも努力を続けてあのプレーが出来るようになったのです。他の天才といわれるスポーツ選手も一様に努力の大切さを言っています。

これから 6 か月間、同じ訓練を繰り返し行うことになり、その多くが単調でつまらないと思うこともたびたびあると思いますが、そのときにこの言葉を思い返してください。

学生に向かって、偉らそーに言ってしまった手前、自分も気を引き締めなければいけないと思いつつ、日々業務に当たっています。

次回からも私のお気に入りの名言 or 迷言について、触れていきたいと思えます。



ソーシャルディスタンス

次号も乞うご期待！  
初任科の第 1 回野外訓練の様子を中心にお届けします！  
お楽しみに！



編集・発行/ 静岡県消防学校 〒424-0211 静岡市清水区谷津町 1-577-1

☎ 054-369-1190 FAX: 054-369-1197 E-mail: [fd-school-somu@pref.shizuoka.lg.jp](mailto:fd-school-somu@pref.shizuoka.lg.jp)

★「消防学校ニュース」は静岡県ホームページの消防学校の案内・紹介のところに掲載しています。過去の分を含め、どうぞ御覧ください。

静岡県消防学校

検索

